

つめ替えが終わったら

●ノズルキャップをしっかりと閉め、次のつめ替えまで保管して下さい。

つめ替え回数

●つめ替えによるカートリッジの再使用は、インクを使い切った場合3~4回までが適当です。それ以上のつめ替えはカートリッジ内部のスポンジが劣化して、正常なプリントができなくなる恐れがあります。その場合は、新しいカートリッジをお求め下さい。

■トラブルシューティング

症状	原因	対処
クリーニングを3回以上繰り返してもプリントがすすんだり、すき間が出る。	インクがスポンジに十分浸透、吸収されていない。	A. カートリッジをプリンタに取り付けたまま30分程度置き、さらにインクをスポンジに浸透させて下さい。 B. カートリッジをジッパーバッグ(インクボトルの入った透明の袋)に入れ、40℃前後の湯水に5分程度浸して下さい。

■インク成分：ブラックー[蒸留水] 60~70%・[溶剤(プロピレノールアルコール)] 1~10%・[染料/その他] 15~20%

▲安全上のご注意

次の項目は、つめ替える時の危害や損傷を未然に防ぎ、リインクセットを正しく安全にお使い頂くためのものです。

- つめ替えは新聞紙などを敷いて、その上で行って下さい。
- つめ替えるときにインクがこぼれ、周辺が汚れることがあります。ティッシュペーパーもしくはペーパータオルなどをあらかじめ用意下さい。
- 本製品のインクは身体や衣類などに付着するとすぐには消えません。ご使用に際しては注入するときの他は不用意にインクボトルを強く握り過ぎたり、逆さまに持たないようにして下さい。インクボトルのノズル先からインクが飛び出したり、こぼれ落ちて身体や衣類に付着しないよう注意して下さい。

▲注意

- 子供の手の届くところに置かないで下さい。
- 飲むことは出来ません。誤って飲んでしまった場合は、すみやかに医師の診断を受けて下さい。
- 目に入ってしまった場合は、すぐに水で洗い流して下さい。
- カートリッジをプリンタから外したり、取り付ける際はプリンタの取扱説明書の指示に従って下さい。
- インクは開封後1年以内にご使用下さい。

保管

- つめ替えた後の残ったインクは、ノズルキャップをしっかりと閉め直射日光の当たる所、及び高温多湿の場所は避け、涼しくて乾燥した所に立てて保管して下さい。

製造元	Renewable Resources, Inc. New York / Made in U.S.A		
輸入発売元	株式会社 北村製作所・海外事業部	石川県松任市専福寺町96-1	TEL.076-276-3111 FAX.076-276-1529
	東京営業所	東京都千代田区岩本町3-7-2	TEL.03-3866-6048 FAX.03-3864-4463
	大阪営業所	大阪府淀川区宮原5-1-28	TEL.06-6395-2302 FAX.06-6391-0351



リインク取扱説明書

つめ替えインク

E78100

REINK®は Renewable Resources, Inc. の登録商標です。

対応カートリッジ

EPSON
MJIC7
MJIC8
IC1BK02

対応プリンタ

EPSON
PM-600C・670C・680C・700C
750C・770C・2000C・3000C
MJ-810C・830C・830CS・830CS2
930C・6000C



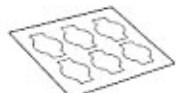
- インクカートリッジの種類により適応するインクが異なります。対応カートリッジを確認の上ご使用下さい。
- インクは身体及び衣類に付着するとすぐには消えません。取扱いには注意して下さい。
- ご使用前に注意事項を必ずお読み下さい。

セット内容

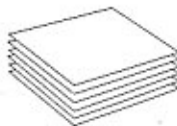
① インクボトル
・ブラック 20ml 1本



② インク供給口シール 6枚



③ インク吸収シート 6枚



④ 手袋 1組



④ 取扱説明書 1枚

つめ替えの前に

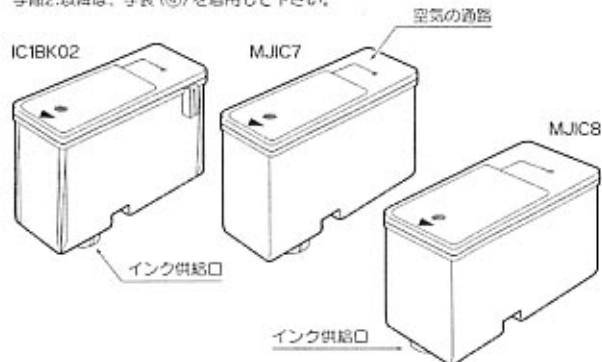
つめ替えのときにインクがこぼれて、周辺が汚れることもあります。あらかじめ新聞紙またはペーパータオルなどを用意し、その上でつめ替えを行ってください。

準備1 インク供給口シールの準備

カートリッジにインクをつめ替えた後にインク供給口シール(②)を貼ります。すぐ貼り付けられるよう、あらかじめシール台紙から1枚はがしておいて下さい。(机の端などにシールの一部を仮付けておくとも便利)

準備2 手袋の準備

手順2以降は、手袋(④)を着用して下さい。



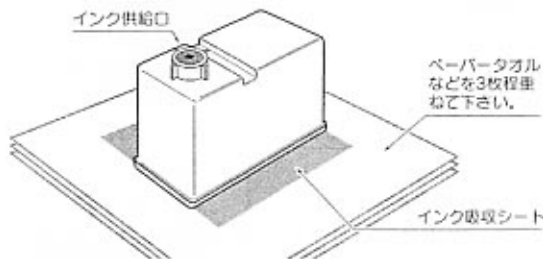
- インクボトルのノズルキャップを取り外したり開めたりする際は、ノズルの根元をしっかりと押さえながら、垂直方向に動かして下さい。
- インクボトルの部分は、押さえなで下さい。押さえるとインクが飛び出すことがあります。
- ノズルキャップを開める際は、ノズル先端から1cm程押し込んで下さい。



つめ替え手順 (MJIC7・MJIC8・IC1BK02ともに手順は同じです)

1 インクカートリッジをインク吸収シートの上に置く

ペーパータオルなどの上にインク吸収シート(①)を1枚置き、プリンタから取り外したインクカートリッジを回のようにセットします。



2 インクを注入する(手袋を着用)

インクボトルのノズル先をインク供給口の中に入れ、ノズルの根元まで差し込んで下さい。親指の重さでボトルの底を押すような感じでゆっくりと、スポンジの中へ徐々にインクを浸透(吸収)させます。5ml(インク量の1/3)の注入で約1分間を目安として下さい。急に押し込めるとインクがスポンジに吸収されずに、カートリッジの空気の流れからあふれて来ますので注意して下さい。

ノズルキャップをはずした後のインクボトルは、下に向けて、強く押さないで下さい。インクがこぼれたり、飛び出したりしますのでご注意ください。



- 注入終了のタイミング…カートリッジを持ち上げ、インク吸収シートをチェックします。インク吸収シートにインクがにじみだしたら、注入を終了します。
- インクの注入量…インクを使い切ったカートリッジには1回目のつめ替えでMJIC7は約4~5ml(MJIC8は約9~10ml)注入されますが、2回目・3回目にはスポンジの劣化により注入量が少なくなる場合があります。

3 インク供給口シールを貼る

- ① 注入が終了したら供給口に付着しているインクを完全に拭き取って下さい。
- ② 準備しておいたインク供給口シール(②)を供給口に貼ります。

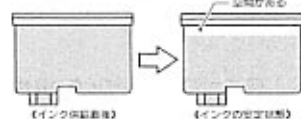
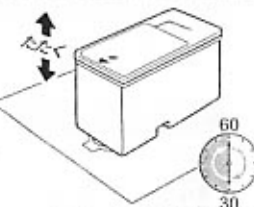
シールは貼り付け不足によるすき間やシワがあると、インク漏れ・プリント不良の原因となりますので、しっかりと貼って下さい。

付着したインクを拭き取って下さい。



4 インクの浸透

- ① インク供給口シールがしっかりと貼られている手を確認して、カートリッジの空気の流れ付近に付着しているインクを拭き取って下さい。
- ② 机の上などで数回カートリッジをたたいて下さい。
- ③ カートリッジを30~60分程度静止状態で置き、インクがスポンジに浸透するようにします。



スポンジの上に溜まっていたインクがスポンジに浸透し空間があること、インク供給口からインクのもれがない事を確認して、貼ったシールをはがさずにそのままの状態ですべてプリンタに装着し、クリーニングと印字テストを行ってください。

■クリーニング・印字テスト

最初にクリーニングを1回行い、印字テストを行ってください。プリントがよくない場合は、もう一度クリーニングと印字テストを行ってください。クリーニングと印字テストの方法はプリンタの取扱説明書を参照して下さい。クリーニングの繰り返しはインクカートリッジの寿命が短くなります。3回までのクリーニングで正常にプリントされない場合はトラブルシューティングを参照して下さい。

IC1BK08 と IC3CL08 の つめ替え手順は.....

黒カートリッジ MJIC7, MJIC8, IC1BK02 またはカラーカートリッジ MJIC8C, IC3CL02 と同じ手順でつめ替えができますので、同封の取扱説明書をご覧の上、つめ替えて下さるようお願いいたします。

(IC3CL08のインク色の配置も同じです。)